

東京農大信濃報

総会特集号

2017年12月

発行：東京農業大学校友会長野県支部

事務所 / 長野市篠ノ井布施高田1242-7 前田善男方 ☎ 026-293-0835

この総会特集号は、特別会費又は通信会費を納入いただいた会員のみ、総会終了報告としてお届けしています。

平成29年度支部総会開催される

平成29年9月3日(日)、松本市「ホテルモンターニュ松本」において、校友27名が出席し平成29年度支部総会が開催された。

総会は、来賓に校友会本部から三好吉清会長、大学から畜産学科多田耕太郎



教授をお迎えし、伊澤支部長挨拶の後、三好会長より校友会、多田教授より大学の近況報告について御説明をいただいた。

その後、浦野邦衛氏(S56・農学)を議長に選出し審議に入り、下記の1号議案から5号議案までが原案どおり承認された。総会終了後、校友の(有)安曇野ファミリー農産代表取締役中村隆宣氏(S57・農学)から「私の果樹経営」の演題で、今までのりんご経営の経過とこれからの展望や目標、会社経営の方針、品種構成、新規就農者育成等多岐にわたって御講演をいただいた。また、中村氏はシンガーソングライターという一面も持っており、自ら作詞作曲した歌を披露していただき充実した内容となった。

懇親会では、田村重俊氏(S44・農学)の乾杯の後、来賓を囲んで和やかな雰囲気の中、時を忘れて学生時代の昔話や近況について語り合い、峯村純平氏(H27・農学)の元気あふれるエールで学歌を斉唱し、来年の再開を期して閉会した。

第1号議案 平成28年度事業報告

28. 5. 20	平成28年度校友会本部通常総会開催 支部代議員4名が出席 平成27年度会務報告及び収支決算、平成28年度事業計画及び収支予算等について協議
28. 5. 21	大学創立125周年記念式典開催。支部代議員4名出席
28. 6. 17	支部役員・事務局員会議の開催 長野市 支部総会、東京農大教育後援会地方懇談会等について協議
28. 7. 20	支部会計監査 長野市 町田・石川監事、事務局3名出席
28. 7. 24	平成28年度東京農大教育後援会地方懇談会開催 塩尻市 支部長他就職担当者等5名出席、就職相談個別面談対応
28. 7. 26	校友会本部から平成28年度支部交付金の送金あり
28. 7. 29	大学キャリアセンターから平成28年度支部就職対策費の送金あり

28. 8. 上旬	平成28年度長野県支部総会開催の通知発送(2,458名) 校友会本部から校友会会員名簿支部別リストの送付あり 新たな支部会員(平成28年3月卒業)として86名追加あり
28. 8. 28	平成29年度地域後継者推薦委員会(推薦面接)の開催 会場 松本市「ホテルモンターニュ松本」出席者 委員5名 世田谷・厚木キャンパスへ2名、オホーツクキャンパスへ1名推薦。ブロック調整県へ推薦書送付。
28. 9. 6	平成28年度長野県支部総会の開催 会場 長野市「ホテル信濃路」 会員45名出席 来賓 校友会本部 三好 吉清 会長 大学 宮林 茂幸 森林総合科学科教授 27年度事業報告及び収支決算、28年度事業計画及び収支予算について協議 講演会 演題「りんごの品種特性の解明および加工製品の高品質化について」 講師 (一社)農村工業研究所 農業開発研究部長 竹内正彦氏 総会・講演会終了後、交流会開催される。
28. 9. 23	「東京農業大学校友会世界大会2016 in Japan」開催 世界13ヶ国 120余名参加 伊澤支部長、前田事務局長出席
28. 12. 3 ～ 4	平成28年度東京農大校友会関東甲信越ブロック会議開催 会場 埼玉県秩父市「酒造りの森」 出席者38名 伊澤支部長、前田事務局長 出席 各県の活動状況及び特徴的な取り組みについて、125周年記念事業資金募金の目標達成のための方策について、地域後継者推薦入試制度について、校友会本部の諸活動に対する提案・要望について協議。
28. 12. 下旬	平成28年度長野県支部総会終了報告発送 総会欠席の特別会員・通信会員等あて(農大信濃報「総会特集号」作成同封) 合計715名
29. 1. 19	農大キャリアセンターあて、平成28年度支部就職相談実績報告並びに就職対策費請求 校友会本部に支部役員の住所等を報告
29. 2. 4	東京農大水土利会総会が千曲市で開催される。 綿貫、松川事務局員が出席 出席者15名
29. 2. 17	全国支部長会議がグリーンアカデミアセンター横井講堂にて開催され、伊澤支部長出席
29. 2. 18	長野県支部高等学校教職員部会総会が長野市で開催され、伊澤支部長、小木曾副支部長出席 出席者27名
29. 2. 19	校友会飯伊支部総会が飯田市で開催される。 伊澤支部長、小木曾副支部長出席 出席者19名
29. 3. 1	平成28年度支部活動報告並びに交付金請求
29. 3. 4	東京農大林学同窓会長野県支部総会が長野市で開催され、関副支部長が出席 出席者13名
28. 3. 24	校友会本部から平成28年度支部交付金の送金あり
随時	「THE NEWS TOKYONODAI」、「農大信濃報」、「学部・課程紹介」、「世田谷通信」等農大及び校友会からの情報について提供を受ける 大学及び校友会照会事項について調査回答 東京農業大学「創立125周年記念事業資金募金」活動に参加

第2号議案

平成28年度収支決算書
 収入総額 3,386,896円
 支出総額 912,225円
 差引残高 2,474,671円

収入の部			支出の部		
区分	金額	備考	区分	金額	備考
繰越金	2,439,353	27年度から	会議費	41,178	役員会等
特別会費	253,510	26口分	通信費	283,834	総会通知送料等
通信会費	232,130	79口分	旅費	128,792	ブロック会議等
総会費	205,000	懇親会費41名分	総会費	298,646	懇親会等
交付金	226,900	大学、校友会交付金	印刷費	56,106	総会案内はがき印刷等
雑収入	30,003	祝儀、利息等	雑費	103,669	職能部会祝儀
計	3,386,896		計	912,225	

平成28年度会計監査報告

平成28年度の会計関係書類等監査の結果、その処理はいずれも正確かつ適正でありました。

平成29年7月6日 会計監査役 町田 親徳 ⑨
 石川 治 ⑨

<平成28年度に特別会費を納入いただいた会員> (敬称略)

岡田謙一 (S20 専土)、吉岡英壽 (S25 専畜)、今村操 (S25 専土)、北村章三 (S25 専土)、松澤宏 (S26 専農)、遠山秀吉 (S34 農学)、伊澤宏爾 (S39 畜産)、伊藤元保 (S41 畜産)、小柳邦義 (S41 農経)、瀧澤嘉市 (S42 農工)、櫻井茂隆 (S43 農経)、渋澤登 (S44 農学)、関貞徳 (S44 林学)、石川治 (S45 農学)、深谷淳 (S45 農経)、前田善男 (S46 農学)、林新一郎 (S46 醸造)、早川孝志 (S47 農工)、小木曾貴幸 (S48 畜産)、青木孝憲 (S51 農工)、小池守雄 (S52 農学)、遠山善治 (S53 林学)、綿貫幹雄 (S57 農工)、伊藤洋人 (S58 農学)、武田雅宏 (S58 林学)、小林重喜 (S59 農工)

第3号議案 平成29年度事業計画

会員相互の協力のもとに、本年度次の事業を実施する。

- 1 総会等の開催
 会員相互の親睦を図るとともに、会員の情報交換のため総会並びに懇親会を開催する。また、職能別の活動を支援する。
- 2 会員の情報収集及び連絡
 会員の情報を収集し、相互の連絡を図るため必要に応じ情報を発信する。
- 3 校友会本部並びに大学等への協力
 母校との連携を密にし、校友会本部及び大学等が行う事業に協力する。
- 4 卒業予定者等の就職活動に対する支援
 就職担当者を窓口として、大学キャリアセンターと連携し、県内への就職活動を支援する。
- 5 その他

第4号議案 平成29年度収支予算書

収入総額 3,200,000円
 支出総額 3,200,000円
 差引残高 0円

収入の部			支出の部		
区分	金額	備考	区分	金額	備考
繰越金	2,474,671	通信会費積立を含む	会議費	80,000	各種会議
特別会費	190,000		通信費	260,000	
通信会費	180,000		旅費	130,000	
総会費	140,000		総会費	280,000	懇親会、会場使用料等
交付金	200,000	大学、校友会交付金	印刷費	200,000	封筒、支部報(総会終了報告)
雑収入	15,329	利子他	予備費	150,000	職能別総会祝儀等
			通信会費積立費	2,100,000	通信会費積立
計	3,200,000		計	3,200,000	

第5号議案

校友会支部役員改選について

東京農業大学校友会長野県支部役員

役職名	氏名	備考
支部長	伊澤 宏爾	39 畜産 飯田市
副支部長	櫻井 茂隆	43 農経 松本市
	関 貞徳	44 林学 上田市
	深谷 淳	45 農経 長野市
	小木曾貴幸	48 畜産 飯田市
代議員 (任期) H27年5月 ～ H31年5月	伊澤 宏爾	39 畜産 飯田市
	小柳 邦義	41 農経 須坂市
	櫻井 茂隆	43 農経 松本市
	関 貞徳	44 林学 上田市
	前田 善男	46 農学 長野市
会計監査役	小柳 邦義	41 農経 須坂市
	町田 親徳	44 農学 中野市

******大学トピックス******

○世界に羽ばたく農大生 世界展開力強化事業

世界展開力長期留学生の壮行会が3月14日世田谷キャンパスで行われた。平成29年度は4人の学生がそれぞれメキシコとブラジルへ1年間留学する。

壮行会では、高野学長から学生へ国際航空券の授与、そして激励の言葉が送られた。



東京農大の「中南米地域における食・農・環境分野の実践的な専門家育成事業」は、文部科学省の「大学の世界展開力強化事業」に採択され平成27年度に始まった。

本事業は中南米協定校4大学(サンパウロ大学、アマゾン農業大学、ラ・モリーナ国立農業大学、チャピンゴ自治大学)との連携を進める総合的実学教育プログラムである。本学からは、中南米協定校および農学系インターンシップ受入企業や団体への長期派遣(6ヵ月～1年)と短期派遣(2～3週間)を実施し、中南米協定校からは本学へ長期受入(6ヵ月～1年)と短期受入(2～3週間)および農学系インターンシップを実施している。

これまで本学からは28人を派遣し、13人の留学生を受け入れてきた。

短期プログラムに参加後、長期留学を決める学生もいる。本プログラムを通して、中南米地域における食農分野および持続的な食糧生産に関する環境分野での実践的な専門家の育成を目指す。

【編集後記】

今年は近年にない波乱・混迷の年であったと思われる。気象面では局地的な降雨や度重なる台風の襲来で野菜の価格高騰、贈答用「ふじ」の品不足化。政治・経済面ではアメリカでのトランプ大統領の就任に伴うTPP・パリ協定からの離脱、更には北朝鮮のミサイル・核問題。国内では謎の多い「森友・加計学園」事案、一流企業の「データ改ざん」問題等々何とも情けない。

相撲界では10月の暴力事件が「日馬富士」の引退に至ってしまったことは誠に残念でならない。こうした中であって農大出身の「正代」・「豊山」の活躍は誇りに思う。そして、長野県人にとって「御岳海」の目覚ましい活躍は頼もしく今後の更なる昇進に期待する。

さて、過日開催された平成29年度支部総会の内容を会員の皆様に御報告いたします。

会員各位の益々の御活躍を祈念申し上げますとともに、支部活動への更なる御協力をお願いします。(前田)